

會合ニ出席シ襲撃場所及手榴彈ノ効力等其他前記計畫遂行ニ
付協議ヲ爲シ其結果當時東京府北豊島郡尾久町上尾久二千番
地（現在東京市荒川区尾久町四丁目二千番地）所在東京電燈
株式會社田端變電所ヲ手榴彈ヲ以テ襲撃スルコトヲ引受ケ同
月十二日前記岸本米次郎方ニ於ケル被告人後藤國彦等トノ協
議ニ基キ同月十四日前記八千代館ニ於テ同被告人ヨリ手榴彈
二個ヲ受取り同月十五日其内一個ヲ當時ノ自己ノ止宿先ナル
東京市小石川区久堅所九十番地川上三ノ方ニ於テ被告人大貫
明幹ニ交付シ殘一個（昭和七年押第六六三號ノ一七）ヲ前示
田端變電所ニ投擲使用スルノ目的ヲ以テ同日午後七時十五分
頃右手榴彈ヲ携ヘ同變電所ニ到リタルニ遂ニ投擲ノ機會ヲ得
サリシニモノナリ

(七)
被告人大貫明幹ハ昭和七年四月上旬前示計畫ニ參加シ同年
五月一日上京ノ上爾來主トシテ當時ノ東京市外龜戸及千住方

面所在、変電所、位置及附近ノ状況等ニ付視察ヲ爲シ且其頃
前示林正一方等ニ於ケル被告人橋孝三郎等ト、會合ニ出席シ
襲撃場所及手榴彈ノ効力等其他前示計畫遂行ニ付協議ヲ遂ク
其結果前記鬼怒川水力電氣株式會社東京変電所ヲ手榴彈ヲ以
テ襲撃スルコトヲ引受ケ同月九日被告人高根沢典一ヲ勸誘シ
水戸市ヨリ上京セシメ同月十二日ノ前掲岸本米次郎方ニ於ケ
ル被告人後藤園彦等トノ協議ニ基キ同月十五日前示川上三ノ
方ニ於テ其前日被告人鳩五百枝カ前記八千代館ニ於テ被告人
後藤園彦ヨリ託セラレタル手榴彈一個（昭和七年押第六六〇
號、一ノヲ受取リ右十五日前示変電所ニ向フ途中ニ於テ被告
人高根沢典一ニ於テ前示計畫ヲ告ケテ之ニ参加セシメ同被告
人ニ對シ右手榴彈ヲ手交シ同日午後×時三十分頃前示変電所
ニ到リ同被告人ヲシテ同所構内ニ投擲セシメタルモノナリ
ハ）被告人小室カ也ハ昭和七年四月上旬前示計畫ニ参加シ同年

五月一日上京、上甬来主トシテ當時、東京市外目黒方面所在、變電所、位置及附近ノ状況等ニ付視察ヲ爲シ且其頃前示林正一方等ニ於ケル被告人橋孝三郎等ト、會合ニ本席シ襲撃場所及手榴彈、効力等其他前示計畫遂行ニ付議ヲ遂ケ其結果當時東京府豊多摩郡戸塚町清水百八十番地（現在東京市淀橋區戸塚町三丁目百八十番地）所在東京電燈株式會社目白變電所ヲ手榴彈ヲ以テ襲撃スヘキコトヲ引受ケ同月十二日前記岸本米次郎方ニ於ケル被告人後藤因彦等ト、協議ニ基キ同月十四日前示八千代館ニ於テ同被告人ヨリ手榴彈一個（昭和七年押第六六三號、一八一）ヲ受取り之ヲ前示變電所ニ投擲使用スルノ目的ヲ以テ同月十五日午後七時頃頃右手榴彈ヲ携ヘ同變電所ニ到リタルニ遂ニ之カ投擲ノ機會ヲ得ナリシモ、ナリ

(九) 被告人春田信義ハ昭和七年五月六日頃前示計畫ニ参加シテ上京シ同月七日以降前示林正一方等ニ於ケル被告人橋孝三郎

等トノ會合ニ出席シ襲撃場所及手榴彈ノ効力等其他前示計畫
遂行ニ付テ協議ヲ爲シ同月八日及九日ノ兩日ハ被告人鳩五百
杖ト共ニ前示東京電燈株式會社田端変電所及鳩ヶ谷変電所等
ノ位置及附近ノ状況等ニ付視察ヲ行ヒ尚其頃被告人橘孝三郎
カ前示山水閣ニ到リ古賀清志等ト前示計畫ニ付會談協議スル
ニ際シ同被告人ニ隨伴シテ之カ協議ニ與リタルモノナリ

(十) 被告人奥田秀夫ハ昭和七年三月下旬前示計畫ニ参加シタル

上

(11) 同年四月上旬以降古賀清志中村義雄等ノ依頼ニ依リ東京
市内ニ於テ首相官邸内大臣官邸華族會館工業俱樂部議院等
ヲ襲撃目標トシテ其所在警備状態出入者關係等ニ付偵察ヲ
爲シ其頃前示山水閣等ニ於テ古賀清志中村義雄等ニ右偵察
ノ結果ヲ報告シ且前記計畫遂行ニ付協議ヲ行ヒ同月十九日
頃以降ニ於テハ被告人池松武志ト相互ニ連絡ノ上右偵察ヲ

等トノ會合ニ出席シ襲撃場所及手榴彈ノ効力等其他前示計畫
遂行ニ付キ協議ヲ爲シ同月八日及九日ノ兩日ハ被告人鳩五百
杖ト共ニ前示東京電燈株式會社田端電所及鳩ヶ谷電所等
ノ位置及附近ノ状況等ニ付視察ヲ行ヒ尚其頃被告人橋孝三郎
カ前示山水閣ニ到リ古賀清志等ト前示計畫ニ付會談協議スル
ニ際シ同被告人ニ隨伴シテ之カ協議ニ與リタルモノナリ

(十) 被告人奥田秀夫ハ昭和七年三月下旬前示計畫ニ參加シタル

上

(11) 同年四月上旬以降古賀清志中村義雄等ノ依頼ニ依リ東京
市内ニ於テ首相官邸内大臣官邸華族會館工業俱樂部議院等
ヲ襲撃目標トシテ其所在警備状態出入者關係等ニ付偵察ヲ
爲シ其頃前示山水閣等ニ於テ古賀清志中村義雄等ニ右偵察
ノ結果ヲ報告シ且前記計畫遂行ニ付協議ヲ行ヒ同月十九日
頃以降ニ於テハ被告人池松武志ト相互ニ連絡ノ上右偵察ヲ

五月一日上京、上甬来主トシテ當時、東京市外目黒方面所在、變電所、位置及附近ノ状況等ニ付視察ヲ爲シ且其頃前示林正一方等ニ於ケル被告人橋孝三郎等ト、會合ニ本席シ襲撃場所及手榴彈、効力等其他前示計畫遂行ニ付議ヲ遂ケ其結果當時東京府豊多摩郡戸塚町清水百八十番地（現在東京市淀橋區戸塚町三丁目百八十番地）所在東京電燈株式會社目白變電所ヲ手榴彈ヲ以テ襲撃スヘキコトヲ引受ケ同月十二日前記岸本米次郎方ニ於ケル被告人後藤因彦等ト、協議ニ基キ同月十四日前示八千代館ニ於テ同被告人ヨリ手榴彈一個（昭和七年押第六六三號、一八一）ヲ受取り之ヲ前示變電所ニ投擲使用スルノ目的ヲ以テ同月十五日午後七時頃頃右手榴彈ヲ携ヘ同變電所ニ到リタルニ遂ニ之カ投擲ノ機會ヲ得サリシモノナリ

(九) 被告人春田信義ハ昭和七年五月六日頃前示計畫ニ参加シテ上京シ同月七日以降前示林正一方等ニ於ケル被告人橋孝三郎

繼續

四 同年五月十三日前記山水閣ニ於テ右古賀清志等ト最終ノ
謀議ヲ遂ケ其結果前掲株式会社三菱銀行ヲ手榴彈ヲ以テ
襲撃スルコトヲ引受ケ同月十四日東京市赤坂區青山南町六
丁目十三番地増田屋蕎麦店事古道文次方ニ於テ中村義雄ノ
手ヲ經テ古賀清志ヨリ手榴彈二個一昭和七年押第六六三號
ノニハ外一個ヲ受取り右中村義雄ト手榴彈ノ使用方法
等ニ付謀議シ同月十五日午後七時頃前記三菱銀行裏手
道路ニ於テ同銀行構内自寇ケテ右手榴彈ノ内一個ヲ投擲
使用シ以テ之ヲ炸裂セシメタルモノナリ
被告入池松武志ハ昭和七年三月二十日頃前示計畫ニ参加シ

夕ル上

ハ 同年四月三日明治神宮外苑繪画館前等ニ於テ古賀清志等
ト會見協議シ襲撃目標タル首相官邸内大臣官邸其他數個所

ノ偵察方ヲ引受テ爾來其所在警備狀態等ニ付調査ヲ爲シ其
頃前示山水閣ニ於テ古賀清志等ト會合シ前記計畫遂行ニ開
スル謀議ヲ行ヒ且同人等ニ對シ前掲調査ノ結果ノ報告ヲ爲
シ同月十九日頃以降ニ於テハ被告人奥田秀夫ト互ニ連絡ノ
上右偵察ヲ繼續シ

四 同月二十四日頃東京市牛込區市ヶ谷八幡町關根軍裝店方
ニ於テ古賀清志中村義雄ト共ニ陸軍士官候補生坂元兼一ト
會見シ同年五月八日頃明治神宮表參道附近ノ某蕎麥屋ニ於
テ陸軍士官候補生後藤映範金清豐ト共ニ古賀清志山岸宏
村山格之及黒岩勇ト會合シ夫々前示計畫遂行ニ付熟議シ次
テ同月十三日前記山水閣ニ於テ古賀清志等ト最終ノ協議ヲ
行ヒ同人ヨリ襲撃ノ日時場所及人員ノ配置等ヲ記載シタル
書面ニ通テ託セラルレ同日黒岩勇ニ翌十五日坂元兼一ニ各一
通テ手交シ以テ古賀清志ト黒岩勇及坂元兼一ニ陸軍士官候

補生トノ間、連絡ヲ執リ

ハ 同日十五日午後五時頃東京市芝區車町六十三番地泉岳寺
門前料理店カ亭事山口彌太郎方ニ於テ古賀清志等ト會合シ
第二組、一員トシテ同人ヨリ手榴彈一個（昭和七年押六九
六號ノ二三）及實彈ヲ裝填ナル拳銃一挺ヲ受取リ同日午後
五時二十分頃前記内大臣官邸ニ到リ同邸内目蒐ケテ右手
榴彈ヲ投擲使用シ次ニ同日午後六時前頃前示警視廳ニ赴キ
古賀清志西川武敏ト共ニ同所ニ居合ヤタル前記長坂弘一及
高橋巍ヲ交々拳銃ニテ射撃シ夫々同人等ニ對シ前叙ノ如キ
銃創ヲ蒙ラシメタルモノナリ

由 被告人高根保典一ハ昭和七年五月九日被告人大貫明幹ノ勸
誘ヲ受ケテ水戸市ヨリ上京シ同月十五日午後六時頃前示鬼怒
川水カ電氣株會社東京變電所ニ向フ途中ニ於テ同被告人ヨ
リ前示計畫ヲ告ケラレ同被告人ト共ニ右變電所ヲ手榴彈ヲ以

テ襲撃スヘキコトヲ怒憑セラル、ヤ直午ニセニ應シ以テ右計
画ニ参加シ同被告人ヨリ前記手榴彈一個ノ交付ヲ受ケ同日午
後七時三十分頃同変電所ニ到リ構内屋外変圧器目蒐ケテ之ヲ
投擲使用シタルモノナリ

(五) 被告人杉浦孝ハ昭和七年五月六日被告人橘孝三郎ト共ニ上
京シ同被告人カ古賀清志等ト前示計画ヲ進メ居ルコトヲ知り
其頃之ニ参加シ同月七日同被告人等ノ命ニ依リ當時亡温水秀
則、止宿シ居タル當時東京府荏原郡荏原町小山三百二十四番
地(一)現在東京市荏原區小山町三百二十四番地(一)河村彌助方
ニ到リ右温水秀則被告人矢吹正吾同大貫明幹ニ対シ前示計画
ニ關スル協議ヲ為ス為同日午後六時日本青年館ニ参集スヘキ
旨ノ通知ヲ為シ同月十一日被告人橘孝三郎ヨリ豫テ前示計画
ニ参加ノ意思アリタル茨城縣行方郡津澄村山田九百七十一番
地宮本章雄ニ対シ右計画ニ關スル通知ヲ為スヘキ旨ヲ命セラ

レ同月十四日之ヲ罪シ次テ同月十四日被告人林正三ノ命ヲ受
ケテ前記愛郷塾ヨリ上京シ同月十五日前掲八千代館ニ到リ被
告人後藤園彦ニ対シ同日西田税暗殺ノ使命ヲ帯ヒテ上京スル
被告人川崎長老ヲ省豫警各取ニ出迎ヘ同被告人ニ右決行ニ必
要ナル行動資金ヲ交付セシメ度々旨ノ通知ヲ爲ス等同志間ノ
連絡ノ任ニ當リタル外同月十二日前記岸本米次郎方ニ於テ開
カレタル被告人後藤園彦等トノ會合ニ出席シ前記計畫ニ關ス
ル協議ニ與リタルモノナリ

(由) 被告人堀川秀雄ハ昭和七年三月下旬前記湊尋常高等小學校
ニ於テ被告人後藤園彦ヨリ次テ同月二十九日頃及同年四月五
日頃夫々前記愛郷塾ニ於テ被告人橋孝三郎ヨリ漸次前記計畫
ヲ告ケラレ被告人照沼操同黒沢金吉同川崎長老ニ之カ通達方
ヲ依頼サルルヤ右計畫ニ加擔シ其頃之ヲ被告人照沼操ニ告ケ
同被告人ヨシテ被告人黒沢金吉同川崎長老ニ該計畫ヲ通セシ

×其後更ニ被告人後藤園彦同照沼操ト連絡ヲ執リ次ニ同年四月下旬前記愛郷塾ニ於テ前示計畫遂行ニ付被告人橋孝三郎ト會談シ同被告人ト被告人川崎長老ヲシテ西田税暗殺ヲ擔當セシムヘキコトニ協議ヲ調ヘ同年五月一日被告人照沼操同黒沢金吉ノ斡旋ニ依リ茨城県那珂郡前渡村前浜地内ニ於テ被告人黒沢金吉ト共ニ被告人川崎長老ト會合シ交々同被告人ニ對シ西田税暗殺ノ引受ヲ慫慂シテ其決意ヲ促シ更ニ同月上旬前記愛郷塾ニ於テ被告人橋孝三郎ト面接、上謀議ヲ爲シ尚同月十四日同所ニ於テ被告人林正三同照沼操同黒沢金吉同川崎長老ト前示計畫遂行ニ付協議ヲ重シ被告人川崎長老ヲシテ西田税暗殺ヲ引受ケシメ同被告人ニ對シ被告人林正三ト共ニ上京ノ費用ヲ交付シ翌十五日被告人川崎長老カ西田税暗殺、爲上京ノ途ニ就カムトスルヤ其服装等ニ關シ種々斡旋シタルモノナリ。

×其後更ニ被告人後藤園彦同照沼操ト連絡ヲ執リ次ニ同年四月下旬前記愛郷塾ニ於テ前示計畫遂行ニ付被告人橋孝三郎ト會談シ同被告人ト被告人川崎長老ヲシテ西田税暗殺ヲ擔當セシムヘキコトニ協議ヲ調ヘ同年五月一日被告人照沼操同黒沢金吉ノ斡旋ニ依リ茨城県那珂郡前渡村前浜地内ニ於テ被告人黒沢金吉ト共ニ被告人川崎長老ト會合シ交々同被告人ニ對シ西田税暗殺ノ引受ヲ懇通シテ其決意ヲ促シ更ニ同月上旬前記愛郷塾ニ於テ被告人橋孝三郎ト面接、上謀議ヲ爲シ尚同月十日同所ニ於テ被告人林正三同照沼操同黒沢金吉同川崎長老ト前示計畫遂行ニ付協議ヲ重シ被告人川崎長老ヲシテ西田税暗殺ヲ引受ケシメ同被告人ニ對シ被告人林正三ト共ニ上京ノ費用ヲ交付シ翌十五日被告人川崎長老カ西田税暗殺ノ爲上京ノ途ニ就カムトスルヤ其服装等ニ關シ種々斡旋シタルモノナリ。

(十五)

被告人照沼操ハ昭和七年三月下旬以降同年四月上旬ニ亙リ茨城県那珂郡前渡村大字長砂四百八十六番地ノ自宅外一個所ニ於テ被告人堀川秀雄ヨリ同年四月中旬前記愛郷塾ニ於テ被告人後藤園彦ヨリ夫々前示計畫ヲ告ケラレテ之ニ參加シ其頃被告人黒澤金吉同川崎長光ニ同計畫ヲ告ケ次テ同年五月一日前示自宅ニ被告人堀川秀雄ノ来訪ヲ受ケ同被告人ト該計畫遂行ニ付談合シ更ニ被告人川崎長光ヲシテ西田税暗殺ヲ引受ケシムルコトニ協議ヲ調ヘ之カ勸説ヲ為スカ為同日被告人堀川秀雄カ被告人黒澤金吉同川崎長光ト會合スルニ際リ其斡旋ヲ為シ尚同月十四日前記愛郷塾ニ於テ被告人林正三同堀川秀雄ト共ニ前記計畫遂行ニ付種々協議ヲ遂ケタルモノナリ

(十六)

被告人黒澤金吉ハ昭和七年四月十日頃ヨリ同月二十日頃迄ノ間茨城県那珂郡前渡村大字前渡八百三十五番地ノ自宅

ニ於テ被告人照沼操同川崎長光ヨリ夫々前示計畫ヲ告ケラ
レ之ニ参加シ同年五月一日前示自宅ニ於テ被告人堀川秀雄
ト該計畫遂行ニ付會談シ更ニ被告人川崎長光ヲシテ西田税
暗殺ヲ引受ケレムルコトニ協議ヲ調ヘ同日前記前渡村前浜
地内ニ於テ被告人堀川秀雄ト共ニ被告人川崎長光ト會合シ
右計畫遂行ニ付協議ヲ為シ被告人堀川秀雄ト共ニ交々被告
人川崎長光ニ對シ西田税暗殺ヲ擔當ス、キ旨ヲ懇懇シテ其
決意ヲ促シ次テ同月十四日前示愛郷塾ニ於テ被告人林正三
同堀川秀雄同川崎長光ト前記計畫遂行ニ付協議ヲ行ヒ被告
人川崎長光ヲシテ西田税暗殺ヲ引受ケレメタルモノナリ
(七) 被告人川崎長光ハ昭和七年四月中旬頃茨城県那珂郡前渡
村大字前渡九百九十九番地ノ自宅ニ於テ被告人照沼操ヨリ
其頃前記愛郷塾ニ於テ被告人橋孝三郎ヨリ夫々前示計畫ヲ
告ケラレ之ニ参加シ其頃被告人黒澤金吉ト連絡シ種々同計

畫ニ付會談ニ同主五月一日前記前浜地内ニ於テ被告人堀川
秀雄同黒澤金吉ト會合、上右計畫遂行ニ付快議ヲ重テ同被
告人等ヨリ西田税暗殺ヲ引受ケラシ度キ旨交々勸説ヲ受ケ
同月十四日前記愛郷塾ニ於テ被告人林正三同堀川秀雄同黒
澤金吉ト該計畫遂行ニ付謀議シ結局西田税暗殺ヲ擔當スル
ノ決意ヲ爲シ同日被告人林正三ヨリ右暗殺用ノ拳銃一挺(昭
和七年押第六六三號ノ八)及実彈八発、交付ヲ受ケ同月十
五日右愛郷塾ヨリ上京シ同日午後六時過頃前掲西田税方ニ
到リ同家ニ階六疊ノ間ニ於テ同人ト對談中同日午後七時頃
突如豫テ用意ノ右拳銃ヲ以テ同人ヲ亂射シ同人ニ彈丸數発
ヲ命中セシメタルモ同人ニ抵抗セラレタル爲僅カニ同人ニ
對シ前段記載ノ如キ銃劍ヲ蒙ラシメタルニ止マリ殺害ノ目
的ヲ遂ケザリシモノナリ

而シテ以上殺人及殺人未遂ノ各所爲並爆発物取締罰則違反ノ

各所為ハ夫々前示各被告人等ノ各犯意繼續ニ係ルモノナリ

第二

被告人大川周明ハ山形縣立庄内中學校第五高等學校ヲ經テ明治四十四年七月東京帝國大學文科大學哲学科ヲ卒業シタル後印度哲學ノ研究中現代印度ノ情勢ヲ知り其政治事情等ノ研究ヨリ近世植民史及植民政策ノ研究ニ歩ヲ進ムルニ至リタルカ該研究ハ遂ニ南滿洲鐵道株式會社ノ認ムルトコロトナリ大正八年聘セラレテ同會社東亞經濟調查局調查課長ニ就任シ大正十四年特許植民會社ニ關スル研究ニ依リ法學博士ノ學位ヲ受ケ昭和四年六月頃右調查局カ獨立シテ財團法人東亞經濟調查局トナルヤ其理事長ニ推サレ爾來其職ニ在リタルモノナルトコト一方夙ニ日本歴史ノ研究ヲ為シ日本國體日本精神ノ莊嚴ナル所以ヲ自覺シ徹底セル日本主義ヲ奉シ日本國家ノ發展ヲ念願シ來リタルカ我カ國最近ノ國情ヲ目シテ支配階級相結託

レテ國政ヲ紊リ君民ヲ阻隔シ民衆ヲ压迫シ國家存立ノ大義ヲ
誤リ居ルモノト爲シ先ツ之カ革正ヲ圖ラサルヘカラストノ信
念ヲ抱キ大正十四年頃同志相謀リテ行地社ヲ創立ノ上機關紙
月刊日本^レヲ發行シ右革正運動ノ同志ヲ求メ更ニ昭和七年ニ
月神武會ヲ設立シ維新日本ノ建設ヲ企圖シ居リタル折柄同年
三月下旬以降數次當時東京府荏原郡大崎町上大崎二百三十一
番地（現在東京市品川區上大崎四丁目二百三十一番地）ナル
自宅ニ海軍中尉古賀清志同中村義雄等ノ訪問ヲ受テ同人等ヨ
リ同人等少壯海軍將校カ陸軍士官候補生及民間側同志ト提携
シ元手榴彈及拳銃等ヲ使用シ政黨財閥等ニ一撃ヲ加シ國家革
正ノ烽火ヲ揚ケムトスルモノナル旨ヲ告ケラレ之カ援助ヲ懇
請サレルヤ右古賀清志等カ手榴彈及拳銃ヲ使用シ暴力ニ依ル
破壊行動ヲ爲シ因テ人命ニ損傷ヲ未スノ虞アルコトヲ豫見シ
乍ラ直今ニ其請ヲ答レ

- (一) 同年四月三日前示自宅ニ於テ右賀清志ニ對シ其武器トシテ同被告人所有ノ拳銃五挺實彈約百二十五発及其費用トシテ現金千五百円ヲ供與シ
- (二) 同月二十九日同所ニ於テ同人ニ對シ其費用トシテ現金二千円ヲ供與シ
- (三) 同年五月十三日同所ニ於テ同人ノ意ヲ承ケタル豫備海軍少尉黒岩勇ニ對シ其費用トシテ現金二千五百円ヲ手交シ因テ右右賀清志ニ之ヲ供與シ
- 以テ前記第一記載ノ右賀清志及被告人橋孝三郎等以下ノ殺人及殺人未遂爆発物取締罰則違反ノ所為ヲ容易ナラシメテ之ヲ幫助シタルモノナリ

第三

被告人頭山秀三八私立成城中學校第四學年ヲ終了シ昭和二年四月私立農業大學農藝化學科ニ入り昭和五年三月同大學ヲ卒

業シ翌昭和六年二月東亞民族ノ提携ト武道精神ノ鼓吹トヲ目
的トスル天行會ヲ創立シ當時東京府豊多摩郡渋谷町常盤松十
四番地（現在東京市渋谷區常盤松町十四番地）ニ武道道場ヲ
設ケ右天行會長ノ地位ニ在ルモノ

被告人本間憲一郎ハ明治四十二年三月茨城縣立水戸中學校ヲ
卒業シ後東洋協會專門學校支那語科ニ入學大正三年同校第三
學年ヲ中途退學シ翌大正四年陸軍通譯ニ採用セラレ其後山東
省西伯利亞天津方面等ニ於テ陸軍牒報勤務等ニ從事シ昭和三
年九月歸國ノ上同年十月頃茨城縣新治郡真鍋町真鍋台二千百
三十二番地ニ農村子弟ノ指導教育ヲ目的トスル紫山塾ヲ創設
シ昭和六年二月被告人頭山秀三カ前記天行會ヲ創立スルヤ其
理事トナリタルモノナルトコト

(一) 被告人頭山秀三ハ昭和七年三月中旬頃前示天行會ニ海軍
中尉古賀清志同中村義雄ノ訪問ヲ受ケ古賀清志ヨリ同人等

少壯海軍將校ノ陸軍士官候補生及民間側同志ト提携シテ井
上昭等ノ暗殺決行ノ後ヲ承ケ手榴彈及拳銃等ヲ使用シ政黨
財閥特權階級等ヲ襲撃シ國家革正ノ烽火ヲ揚ケムトスルモ
ノナル旨ヲ告ケラレ其用ニ供スル拳銃ノ調達方ヲ懇請セラ
ルルヤ直ケニ之ヲ承諾シ同月下旬頃前示天行會ニ於テ被告
人本間憲一郎ニ對シ古賀清志等ノ右計畫並被告人頭山秀三
カ右計畫遂行ノ用ニ供スル拳銃ノ調達方ヲ懇請セラレタル
事情等ヲ告ケ共ニ拳銃ノ調達ニ盡クセラレ度キ旨ヲ依頼シ
茲ニ同被告人等ハ協議ノ上爾後被告人本間憲一郎ニ於テ右
賀清志等トノ折衝ノ任ニ當リタルカ同被告人等ハ執レモ右
古賀清志等カ手榴彈及拳銃ヲ使用シ暴力ニ依ル破壊行動ヲ
爲シ因テ人命ニ損傷ヲ未スノ虞アルコトヲ豫見シ乍ラ被告
人本間憲一郎ノ手ヨリ

(4) 同年四月十七日當時東京府豊多摩郡渋谷町常盤松十二

番地（現在東京市渋谷區常盤松町十二番地）頭山滿方ニ
於テ古賀清志ニ對シ其武器トシテ同被告人所有ノ拳銃三
挺及実彈五十発ヲ供與シ

(四) 同月二十日過垣前示紫山塾ニ於テ古賀清志ニ對シ其武
器トシテ同被告人所有ノ拳銃二挺及実彈二十五発ヲ供與シ

(三) 同月三十日垣茨城縣新治郡上浦所大和三千二十八番地
旅館東郷館染谷忠助方ニ於テ同人ヲ介シ古賀清志ニ對シ
其武器トシテ同被告人所有ノ拳銃一挺及実彈七十五発ヲ

供與シ

以テ前記第一記載ノ古賀清志及被告人橋孝三郎等以下ノ殺
人及殺人未遂爆発物取締罰則違反ノ所為ヲ容易ナラシメテ
之ヲ幫助シ

(二) 被告人頭山秀三及同本間憲一郎ハ昭和七年二月二十日施
行セラレタル衆議院議員總選舉ニ際リ前示天行會ノ劍道師

3
範南里三省ノ其郷里佐賀縣第一區ヨリ立候補セムトスルヤ
右天行會理事山本貞美中澤亨及右南里三省ノ友人吉同信敬
ト共ニ其後援方ヲ引受ケ右南里三省ノ為以上六名ニ於テ選
挙運動資金ノ調達ニ奔走中同月五六日頃被告人本間憲一郎
ハ南里三省ト共ニ赤沼吉五郎ニ對シ該資金ノ融通方ヲ依頼
シタルニ同人ハ之カ金策ヲ為スヘキ旨承諾シタルニ拘ラス
爾來荏苒日ヲ過シタルニ因リ南里三省ハ前示立候補ニ必要
ナル供託金ヲ調達スルコト能ハスレテ立候補ヲ断念スルノ
己ムヲ得サルニ至リタリ因テ前示六名ハ執レ又右赤沼吉
五郎ノ措置ヲ憤慨シ居タル折柄偶同年三月十九日頃同人カ
山本貞美ニ面接シタル際十七日前記天行會ニ來ルヘキ旨ヲ
約セシメ同日同人カ右天行會ヲ訪レルヤ前示六名ハ同日午
前十一時頃ヨリ約一時間ニ亘リ同會階上十疊ノ間ニ於テ右
赤沼吉五郎ニ對シ交々其不信ヲ難詰シ同人ヲ罵倒シ同人カ

3
範南里三省ノ其郷里佐賀縣第一區ヨリ立候補セムトスルヤ
右天行會理事山本貞美中澤亨及右南里三省ノ友人吉岡信敬
ト共ニ其後援方ヲ引受ケ右南里三省ノ為以上六名ニ於テ選
挙運動資金ノ調達ニ奔走中同月五六日頃被告人本間憲一郎
ハ南里三省ト共ニ赤沼吉五郎ニ對シ該資金ノ融通方ヲ依頼
シタルニ同人ハ之カ金策ヲ為スヘキ旨承諾シタルニ拘ラス
爾來荏苒日ヲ過シタルニ因リ南里三省ハ前示立候補ニ必要
ナル供託金ヲ調達スルコト能ハスレテ立候補ヲ断念スルノ
已ムヲ得サルニ至リタリ因テ前示六名ハ執レモ右赤沼吉
五郎ノ措置ヲ憤慨シ居タル折柄偶同年三月十九日頃同人カ
山本貞美ニ面接シタル際十七日前記天行會ニ來ルヘキ旨ヲ
約セシメ同日同人カ右天行會ヲ訪レルヤ前示六名ハ同日午
前十一時頃ヨリ約一時間ニ亘リ同會階上十疊ノ間ニ於テ右
赤沼吉五郎ニ對シ交々其不信ヲ難詰シ同人ヲ罵倒シ同人カ

右六名ノ権幕ニ極度ニ畏怖スルヤ茲ニ右六名ハ同人ノ右畏怖ニ乘シ金員ノ交付ヲ受ケムコトヲ共謀シ山本貞美ヲシテ右赤沼吉五郎ニ對シ金員ノ提供方ヲ懇請セシメ同人ヲシテ金五千円ヲ天行會ニ對スル寄附金名義ヲ以テ出捐スヘキコトヲ承諾セシメタル上同年三月三十一日頃現金四百円同年四月六日頃金額六百円ノ小切手一通同年五月初旬頃現金百円ヲ孰レモ赤沼吉五郎ヲシテ東京市芝區車町六十五番地ノ當時ノ山本貞美方ニ於テ同人ニ對シ前示金五千円ノ一部トシテ交付セシメ更ニ右赤沼吉五郎ヲシテ同人カ山本貞美ニ對シ割引方ヲ依頼シタル金額三千円ノ約束手形ヲ山本貞美ニ於テ同年六月三日頃同市京橋區銀座西二丁目一番地京橋會館ニ於テ本因敬治ヨリ割引ヲ受ケタル際其内金千百十円ヲ前同様金五千円ノ一部トシテ右山本貞美ノ手ニ保留セシメ因テ被告人類山秀三同本因憲一郎ハ山本貞美南里三省中

澤亨吉同信被下共謀シテ右赤沼吉五郎ヨリ現金合計千六百
十円及金額六百円ノ小切手一通ノ交付ヲ受ケ以テ恐喝ノ目
的ヲ遂ケタルモノナリ。

澤亨吉因信被ト共謀シテ右赤沼吉五郎ヨリ現金合計千六百
十圓及金額六百圓ノ小切手一通ノ交付ヲ受ケ以テ恐喝ノ目
的ヲ遂ケタルモノナリ。

右六名ノ権幕ニ極度ニ畏怖スルヤ茲ニ右六名ハ同人ノ右畏怖ニ乘シ金員ノ交付ヲ受ケムコトヲ共謀シ山本貞美ヲシテ右赤沼吉五郎ニ對シ金員ノ提供方ヲ懇懇セシメ同人ヲシテ金五千円ヲ天行會ニ對スル寄附金名義ヲ以テ出捐スヘキコトヲ承諾セシメタル上同年三月三十一日頃現金四百円同年四月六日頃金額六百円ノ小切手一通同年五月初旬頃現金百円ヲ孰レモ赤沼吉五郎ヲシテ東京市芝區車町六十五番地ノ當時ノ山本貞美方ニ於テ同人ニ對シ前示金五千円ノ一部トシテ交付セシメ更ニ右赤沼吉五郎ヲシテ同人カ山本貞美ニ對シ割引方ヲ依頼シタル金額三千円ノ約束手形ヲ山本貞美ニ於テ同年六月三日頃同市京橋區銀座西二丁目一番地京橋會館ニ於テ本因敬治ヨリ割引ヲ受ケタル際其内金千百十円ヲ前同様金五千円ノ一部トシテ右山本貞美ノ手ニ保留セシメ因テ被告人頭山秀三同本因憲一郎ハ山本貞美南里三省中

法律適用論

(一) 橘、後藤、林、矢吹、横須賀、塙、大貫、小室、春田、奥田、池松、高根、澤、杉浦、堀川、照沼、黒澤、川崎、ノ判示所為中、各殺人既遂、ノ刑法第一九九條、第六十條ニ

(二) 各殺人未遂、ノ刑法第二百三條、第九十九條、第六十條ニ各爆
炸物取締罰則違反、ノ刑法第一條、第五十五
條第六十條ニ該當スル所、右殺人既遂及殺人未遂、各所為ハ連
續犯ナルヲ以テ刑法第五十五條ニヨリ殺人既遂、一罪トシ右
殺人既遂罪ト爆炸物取締罰則違反罪トハ刑法第四十五條前段
ノ併合罪ナル所、被告人橘孝三郎ニ對シテハ爆炸物取締罰則違
反罪ニツキ所定刑中無期懲役刑ヲ選擇シ、各被告人ヲ同罪ニツ
キ無期懲役ニ處スヘク從フテ同被告人ニ對シテハ刑法第四十
六條第二項ニ則リ殺人既遂罪ノ刑ヲ科セス、其ノ余、右各被告
人ニ對シテハ各罪ニツキ何レモ所定刑中有期懲役刑ヲ選擇シ、

刑法第四十七條本文第十條ニヨリ重キ名爆糸物取締罰則違反
罪ノ刑ニ本法第十四條ノ制限内ニ於テ法定ノ加重ヲナシ被告
人小室力也、春田信義、高根澤典一、杉浦孝、照沼操、黒澤金吉ニ對シ
テハ犯罪ノ情狀憫諒スヘキモノアルヲ以テ同法第六十六條第
六十八條第三號ニ則リ酌量減輕ヲ施シ各其ノ所定刑期範圍内
ニ於テ被告人後藤國彦、池松武志ヲ各懲役十五年ニ被告人林正
三、奥田秀夫、川崎長光ヲ各懲役十二年ニ被告人堀川秀雄ヲ懲役
八年ニ被告人矢吹省吾、横須賀喜久雄、塙五百枝、大貫明幹ヲ各懲
役七年ニ被告人小室力也、照沼操、黒澤金吉ヲ各懲役五年ニ被告
人春田信義、高根澤典一、杉浦孝ヲ各懲役三年六月ニ夫レノ處ス
ヘク、被告人大川周明ノ判示所為中各殺人既遂幫助ノ臭ハ刑法
第二百三條、第百九十九條、第六十二條第一項ニ爆糸物取締罰則
違反幫助ノ臭ハ爆糸物取締罰則第一條、刑法第五十五條、第六十
二條第一項ニ各該當スル所、右殺人既遂及ヒ殺人未遂ノ各幫助

ハ連續犯ヲ幫助ニタルモノナルヲ以テ刑法第五十五條ヲ適用
シ殺人既遂幫助ノ一罪トシ、右殺人既遂幫助罪ニツキ所定刑中
無期懲役刑ヲ爆祭物取締罰則違反幫助罪ニツキ所定刑中有期
懲役刑ヲ各選擇シ從犯ナルヲ以テ前者ニツキ刑法第六十三條
第六十八條第二號後者ニツキ同法第六十三條第六十八條第三
號ヲ各適用シテ、右各刑ニツキ法律上ノ減輕ヲ施シ、右二罪ハ同
法第四十五條前段ノ併合罪ナルヲ以テ同法第四十七條本文第
十條ニヨリ重キ殺人既遂幫助罪ノ刑ニ同法第十四條ノ制限内
ニ於テ法定ノ加重ヲ爲シ其ノ所定刑期範圍内ニ於テ同被告人
ヲ懲役十五年ニ處スヘク、被告人頭山秀三、本間憲一郎、各所為
中各殺人既遂幫助ノ矣ハ刑法第九十九條第六十二條第一項
ニ各殺人未遂幫助ノ矣ハ同法第二百三條第九十九條第六十
二條第一項ニ爆祭物取締罰則違反幫助ノ矣ハ爆祭物取締罰則
第一條刑法第五十五條第六十二條第一項ニ恐喝ノ矣ハ刑法第

二百四十九條第一項第六十條ニ各該当スル所右殺人既遂及ヒ
殺人未遂ノ各幫助ハ連續犯ヲ幫助シタルモノナルヲ以テ同法
第五十五條ヲ適用シ殺人既遂幫助ノ一罪トシ、右殺人既遂幫助
罪ニツキ所定刑中無期懲役刑ヲ爆発物取締罰則違反幫助罪ニ
ツキ所定刑中有期懲役刑ヲ各選擇シ從犯ナルヲ以テ前者ニツ
キ同法第六十三條第六十八條第二號後者ニツキ同法第六十三
條第六十八條第二號ヲ各適用シテ右各刑ニツキ法律上ノ減輕
ヲ施シ、右各幫助罪及ヒ恐喝罪ハ同法第四十五條前段ノ併合罪
ナルヲ以テ同法第四十七條本文第十條ニ則リ最モ重キ殺人既
遂幫助罪ノ刑ニ同法第十四條ノ制限内ニ於テ法定ノ加重ヲナ
シ、其ノ所定刑期範圍内ニ於テ被告人頭山秀三ヲ懲役八年ニ被
告人本間憲一郎ヲ懲役十年ニ各處スハク、刑法第二十一條ニヨ
リ被告人後藤園彦、林正三、矢吹省吾、横須賀喜久雄、塙五百枝、大貫
明幹、小室力也、春田信義、奥田秀夫、池松武志、高根澤興一、杉浦一孝、

堀川秀雄、照沼操、黒澤金吉、川崎長光、大川周明ニ對シ各未決拘留
日數中夫リク四百日ヲ被告人頭山秀三、本間憲一郎ニ對シ各未
決拘留日數中夫リク三百日ヲ右各本刑ニ算入スヘシ。